



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

# 広島陵北ロータリークラブ

## - The Weekly Report -

～クラブのテーマ～

こころゆたかなロータリアン

～本年度会長方針～

楽しもうロータリー



2010-2011年度  
R.I.会長よりのメッセージ

第949回例会 2010年10月13日 No.921号

### ■ 会長時間



会長 小川 嘉彦

本日は、例会場所を広島信用金庫本店に変更しての職場訪問例会には多くの会員にご参加いただきありがとうございます。準備をいただきました職業奉仕委員会のみなさんと、快く会場の提供にご尽力いただきました武田会員にここより感謝申し上げます。

さて、三次で開催されました地区大会では、9日の第一日目より石川幹事と、栗駒RCの若林洋一氏による「青少年はロータリーの後継者」をテーマとする講演や、宮崎茂和RI会長代理歓迎晩餐会に参加し、翌10日の第二日目は多くの会員にもご参加いただきありがとうございました。10時前の三次高校吹奏楽部演奏によるプロローグで始まり、作家曾野綾子氏による演題「世界の中の日本」という記念講演、そして野外のグランドでの懇親会と盛りだくさん内容でした終了し、バスの中でも懇親を深めながら帰路につきました。

#### 今回の例会(10月20日)

会員卓話  
久保 弘睦 会員

#### 次回の例会(10月27日)

来賓卓話  
猫島 栄治 様

#### 出席報告

(森中例会運営委員長)

10月13日(水)出席者

会員総数	41名	ご来賓	1名
出席会員	34名	ご来客	0名
欠席会員	7名	ゲスト	0名

#### 幹事報告(石川幹事)

##### ■お知らせ

- ・今年度、クリスマス夜間例会を12月22日(水)に予定をしておりましたが、会場の都合により12月15日(水)へ変更を致しますので、お知らせを致します。  
ご案内文書は11月の第一例会にBOX配布をいたします。(於:広島アンデルセン)
- ・国際基督教大学東ヶ崎潔記念ダイアログハウス御献金のお願いが届いておりますので回覧をいたします。  
個人の寄付も引き受けておりますのでご興味のある方は事務局までお願いいたします。
- ・10月31日付けで川西和彦会員が退会をされますのでご報告をいたします。

【例会】 毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】小川 嘉彦 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F 【TEL】082-221-4894

【幹事】石川 貴与和 【ホームページ】<http://www.ryohoku-rc.jp/> 【FAX】082-221-4870

職場訪問例会

『広島信用金庫』



広島信用金庫 お客様サポート部長  
曾川 祐治 様

本日の例会を職場訪問例会へ変更し、武田会員のご好意により広島信用金庫へ訪問をしました。お客様サポート部長の曾川様から広島信用金庫のお客様サポート体制についてお話を頂きました、また、11月19日(金)に開催されます「ビジネスフェア2010」のPRもありましたので、是非、広島産業会館へ足を運んで下さい。

(文責 長松俊典)



第5回 信用金庫合同 広島県 宇野地区  
**ビジネスフェア**  
新しい出会いを応援します  
～真剣勝負!しんさんのビジネスマッチング～ **2010**  
出展数 **308** 企業・大学  
Business Match  
入場無料  
日時 平成22年 **11月19日(金)** 10:00～17:00  
会場 **広島県立広島産業会館**  
※ 信用金庫合同ビジネスフェア実行委員会: 広島信用金庫、呉信用金庫、しまなみ信用金庫、広島みどり信用金庫、広島商船信用金庫  
※ 株式会社中国しんさんカード、株式会社中国しんさんリース、株式会社中国しんさん倉庫サービス、中国地区しんさん経営者協議会  
※ 中国材協、広島商、社団法人中国経済センター協議会、広島県経営者協会、広島県工業振興協会、広島県工業連合会  
※ 広島信用金庫合同ビジネスフェア 実行委員会事務局 広島県広島市東区東区役所4階 TEL 082-245-0513 / FAX082-245-0666  
広島信用金庫 呉信用金庫 しまなみ信用金庫 広島みどり信用金庫

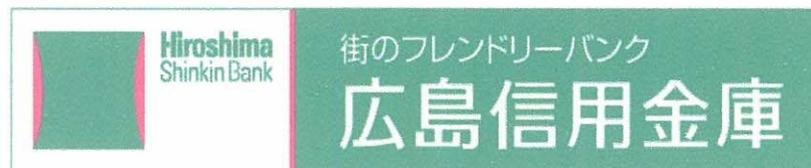
地区大会

去る10月8日より10日まで2010-2011年度国際ロータリー第2710地区地区大会が三次市に於いて開催されました。広島陵北ロータリークラブより小川会長以下16名の会員が参加いたしました。



# 広島信用金庫のお客様サポート体制について

2010年10月



# 当金庫の経営理念

## 存在意義

Mind

### ■ 地域と共に豊かな未来を創る

広島信用金庫は、地域に暮らす人びとや地元企業とのパートナーシップを大切にし、共に豊かな未来を創造することを使命とします。

## 経営姿勢

Policy

### ■ 健全経営と特性発揮で信頼に応える

広島信用金庫は、健全な経営とお客様ニーズを先取りしたきめ細かなサービスを実践し、“もっとも信金らしい信金”をめざします。

## 行動規範

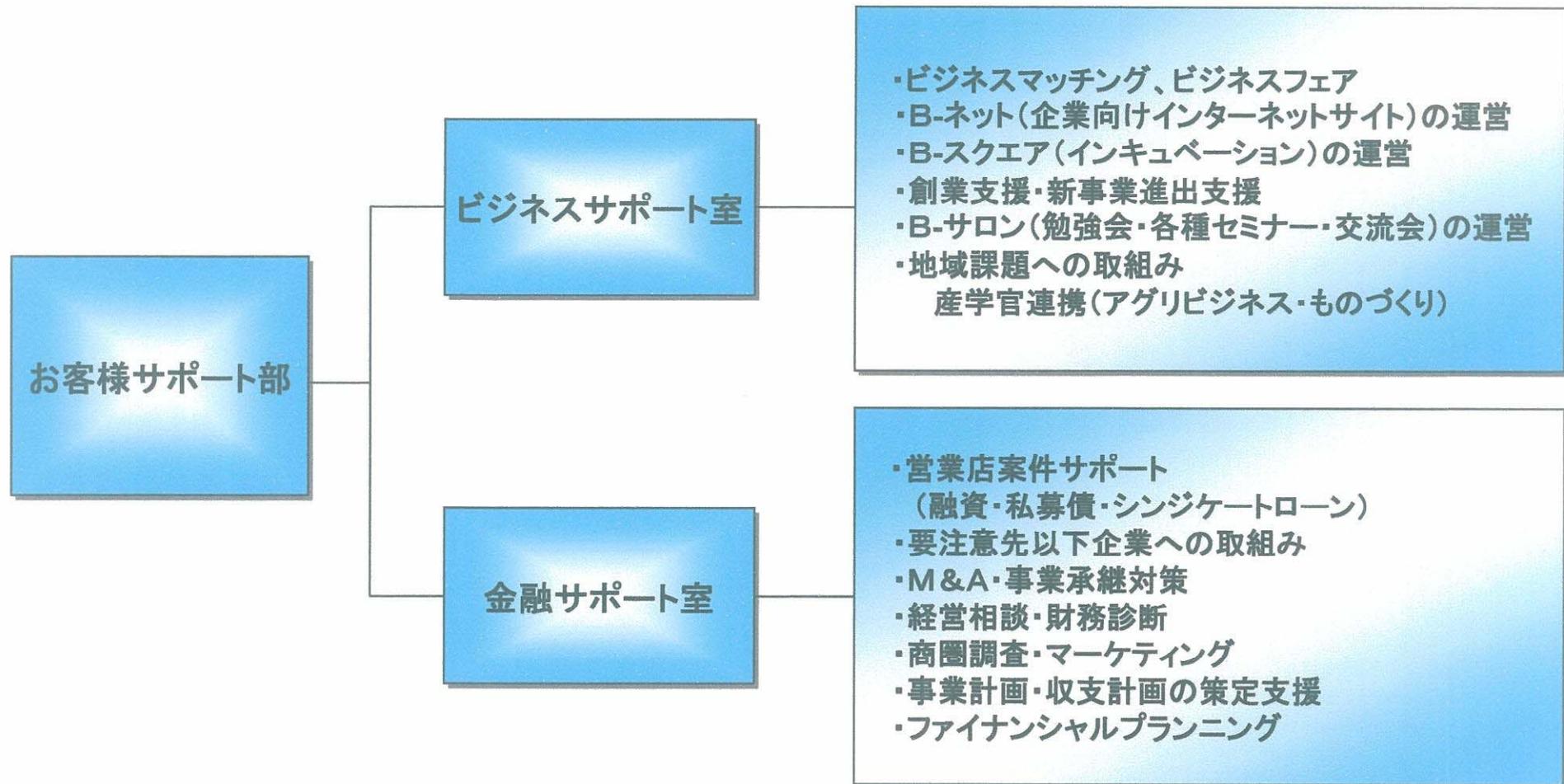
Action

### ■ ヒューマンで活力ある信用金庫を実現する

私たちは、広島信用金庫職員としての誇りとロマンを持ち、豊かな人間性の向上に努め、熱意と活力ある行動で自らの役割を果たします。

# 中小企業支援に向けた本部組織

## ■お客様サポート部の設置(17年4月設置:22年3月現在業務内容)



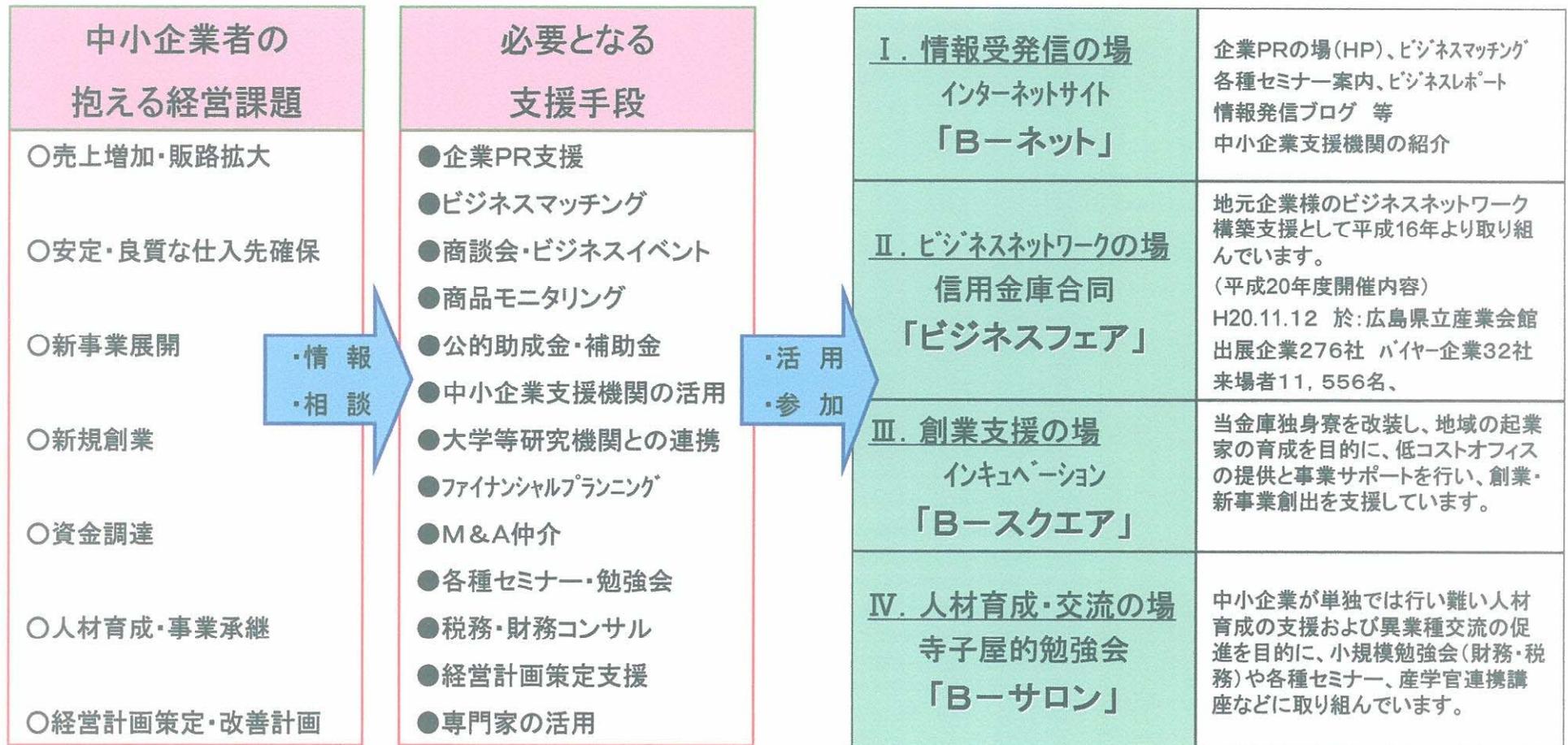
# 当金庫設立60周年記念事業について

～ 中小企業専門金融機関としての「特性発揮」と「機能強化」(平成17年5月スタート)

## ■「四つの場」の創出

➤お取引先企業から気軽に相談・情報開示を得やすい受け皿作り

➤経営課題に対するお手伝いを通じて「お客様をよく知る」機会の創出



# 情報受発信機能の強化

## ■ひろしん事業応援サイト「B-ネット」(H17年6月開設／H21年6月リニューアル)

H17年6月開設	
■インターネットサイトの活用による取引先企業様からの「情報発信」と当金庫からの「情報発信」を行うための機能	
①企業PRの場(HP)	②ビジネスマッチングの場
③各種セミナー案内	④ビジネスレポート
⑤相談受付・市場調査	⑥M&A情報公開
⑦助成金・補助金案内	⑧中小企業支援機関の紹介



H21年6月リニューアル	
■「情報発信」機能の集約と新たな情報発信ブログによる「情報発信」機能の強化	
①企業PRの場(HP)	②ビジネスマッチングの場
③各種セミナー案内	④ビジネスレポート
⑤中小企業支援機関の紹介	
⑥情報発信ブログ・アグリブログ・ものづくりブログ	

<https://bnet.business-town.jp/>  
 会員加入登録料: 無 料  
 登録会員企業数: 1,029社 (22年3月末現在)



インターネットサイト「B-ネット」の役割	
情報の発信	<p>■広く一般のネット利用者の閲覧が可能</p> <p>①各種セミナーやイベント案内と、ネットでの参加申込受付</p> <p>②当金庫・専門家等からの各種情報を発信するブログ(当金庫・税理士・社労士・農業関係専門家・ものづくり関係専門家等からの情報を随時発信)</p> <p>③会員企業が登録した企業PR情報とビジネスマッチング情報</p> <p>■B-ネット会員への加入が必要</p> <p>①ビジネス情報(約1000テーマ)の検索・閲覧</p>
情報の受信	<p>■B-ネット会員への加入が必要(企業自らが入力)</p> <p>①企業PR(HP)として、自社ホームページを本サイトとリンク</p> <p>②「売り」「買い」などのビジネスマッチング情報を本サイトへ掲載</p>
インターネットサイト「B-ネット」の補完	
<p>■「かわら版新聞」(5,000部/1回当り)の年間2回程度の発行</p> <p>■B-ネット会員交流会の開催 (過去4回開催 延べ246名参加)</p>	

# ビジネスネットワークの構築支援 ①

平成16年度より「ビジネスフェア」を開催しており、平成18年度より県内4信金合同での取り組みを開始しております。

## ■「第4回信用金庫合同ビジネスフェア2009」の開催

- 【開催日】平成21年11月17日（火）10:00～17:00
- 【会場】広島県立産業会館（東展示場・西展示場）
- 【主催】信用金庫合同ビジネスフェア実行委員会  
（広島・呉・しまなみ・広島みどり信用金庫）
- 【テーマ】つながる・ひろがる ビジネスマッチング  
～発信！ひろしまの地域力～
- 【出展】ブース出展 255社      バイヤー 34社・11大学
- 【来場者】9,120名
- 【商談】総商談件数 3,009件 → 成約115件



### ▶今年度出展内訳

ブース出展企業(255社)	バイヤー企業(45社・大学)	相談コーナー(4機関)
<ul style="list-style-type: none"> <li>○機械・器具・加工製造(40社)</li> <li>○食品・生活・健康(86社)</li> <li>○情報・通信(16社)</li> <li>○建築・不動産(22社)</li> <li>○エコ・環境(31社)</li> <li>○医療・福祉(3社)</li> <li>○広告・サービス・その他(52社)</li> <li>○ベンチャー・ニュービジネス(5社)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○商社(4社)</li> <li>○流通(18社)</li> <li>○ホテル(5社)</li> <li>○福祉・介護・病院(5社)</li> <li>○通信販売業者(2社)</li> <li>○大学(11大学)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○財団法人ひろしま産業振興機構</li> <li>○広島県商工会連合会</li> <li>○中国経済産業局</li> <li>○信金中央金庫総合研究所 アジア業務室</li> </ul>

# ビジネスネットワークの構築支援 ②

異業種出展型の「信用金庫合同ビジネスフェア」の他に、業種を絞ることでより密度の高い商談を行える場として、平成19年度より半年に一度のペースで「業種別ミニビジネスフェア」を開催しております。

## ■「業種別ミニビジネスフェア」の開催

対象業種を絞り、また開催時間も半日とすることで、より密度の高い商談の場を創出することを目的として開催。自社の保有技術や設備、取引先、商品・製品サービス内容を、より詳細に開示することで有効な商談をしていただけるよう努めている。年間2回の開催を予定。

### ➤過年度開催状況

開催名	開催日	会場	出展数	商談状況
第1回 「工業製品関連商談会」	19年6月	広島市	10社	総商談件数 98件 うち成約件数 5件
第2回 「IT・情報通信 & 食品関連商談会」	20年3月	広島市	10社	総商談件数 68件 うち成約件数 1件
第3回 「工業製品関連商談会」	20年9月	福山市	24社	総商談件数 212件 うち成約件数 4件
第4回 「工業製品関連商談会」	21年3月	広島市	10社	総商談件数 68件 うち成約件数 2件
第5回 「工業製品関連商談会」	21年9月	福山市	30社	総商談件数 281件 うち成約件数 1件
第6回 「エコ・環境関連商談会」	22年3月	広島市	19社	総商談件数 121件 うち成約件数 1件





# 創業・新事業創出支援へ向けた取り組み ②

## ■創業応援サロンの開催

当金庫では、平成18年11月より将来の創業を目指す方(または創業3年未満の方)を対象に、日本政策金融公庫や県内各産業支援機関等の協力により、「創業応援サロン」を開催しております。

### 【実施内容】

ステップ1	ステップ2	ステップ3	ステップ4
<b>■事業計画作成セミナー</b> 事業計画の立て方や作成方法、資金調達方策などについて、セミナー形式で勉強していただきます。(半日程度)	<b>■事業計画書の作成・提出</b> 当金庫所定様式でご自身の「事業計画書」を作成していただきます。作成に際して、当金庫および日本政策金融公庫よりアドバイスさせていただきます。	<b>■事業計画のプレゼン</b> 提出いただいた「事業計画」に基づいて、専門アドバイザーに対してプレゼンテーション(15分程度)を行い、各分野からのアドバイスをさせていただきます。	<b>■個別相談</b> 実際に創業をスタートさせるうえで、または創業後の経営改善に向けた個別具体的な相談をお受けしています。

<b>専門アドバイザー</b>	広島信用金庫・日本政策金融公庫(財)ひろしま産業振興機構・広島商工会議所 広島県商工会連合会・中小企業基盤整備機構(財)広島市産業振興センター・大学教授 税理士・弁護士・社会保険労務士・行政書士等
<b>過去開催実績</b>	第1回(18年11月)を皮切りに、22年3月までの間に12回開催 プレゼン実施者数 延べ 40名 ※第10回終了後、既出場者の経過報告会・懇親会を実施



## ■創業・新事業支援融資 実績

平成21年度実績 76件 315百万円

# 取引先企業の「人材育成・交流」の場

お取引先企業様が単独では行い難い「人材育成」や各分野における専門情報の収集について、セミナーや少人数の寺小屋的勉強会の開催によってお手伝いしています。



## 【平成21年度「ひろしんBーサロン」取り組み実績】

	内 容	日 程	名 称(テーマ)	参加者	講 師
少 人 数 勉 強 会	20名程度の少人数で行う受講者参加型の寺小屋的勉強会。	8月 ～ 1月	財務基礎コース(3回×2コース) 財務応用コース(2回×1コース)	延べ 127名	お客様サポート部
各 種 セ ミ ナ ー	税制改正・法律改正等の旬なテーマや業種ごとのビジネス課題をテーマとしたセミナーを毎月1回程度開催。	5月 6月 7月 8月 10月 10月 1月 2月 2月 3月 3月 3月	相続遺言セミナー ネット販売“もっと”活用セミナー 資金繰りセミナー 海外販路開拓セミナー M&Aセミナー広島会場(県内4金庫合同企画) 助成金活用セミナー 変革経営セミナー 相続遺言セミナー マーケティングセミナー 環境法令対策と環境ビジネス創出セミナー アグリビジネス創出フォーラム(講演・ディスカッション) 税制改正セミナー	19名 85名 175名 36名 30名 96名 92名 23名 88名 64名 177名 67名	中央三井信託銀行 広島アキハバラ塾／ぐるなび 石原税理士事務所 ナンカイ／インターロジック 黒木会計事務所 ほか 遠地社会保険労務士 トータルビジネスマネジメント 中央三井信託銀行 エースコンサルティング グリーンテクノロジー 都築経営研究所 ほか 若宮会計事務所

# 産学連携による地域活性化への取組み

## ■ 県立広島大学との産学連携にかかる包括協定の締結(H18年5月)

当金庫は、県立広島大学と「地域再生・活性化」に向けた産学連携の「包括協定」を締結しました。

### 《提携主旨》

広島信用金庫と県立広島大学は、地域社会や中小企業が抱えている課題の解決に向け、各々の持つ資源を融合することによって、地域ニーズに対応する新しい事業の創出や中小企業の持続的発展を促すためのさまざまな支援を行い、地域再生・活性化を推し進めてまいります。

### 《取組方針》

1. 地域経済・地域企業の活性化に向けた取組み
2. 中小企業等の新分野進出・新規事業創出支援に関する取組み
3. 中小企業等の技術相談や共同研究に関する取組み
4. その他、上記目的に沿った諸課題の解決に向けた取組み



# 産学官連携講座「食と農を考える」の開催

■ 県立広島大学との産学連携講座の開催（H18年6月～10月）

## 産学連携講座「食と農を考える」

取り組み テーマ	《テーマⅠ》 都市近郊型農業の事業化	《テーマⅡ》 消費者ニーズに基づく機能性食品の開発・事業化
主 旨	少子高齢化・人口減少社会の到来に向け、高齢者等の身近な生きがい作り、土地活用、医療・福祉の観点から、農業の持つ多面的な機能を考察するとともに、新しいアグリビジネスの事業化について考える。	消費者の「食の安全」「健康志向」が高まっている中、食品（農林水産物）が有している機能性に着目し、地域の特産物等を生かした新たな高機能性食品の開発と事業化への展望について考える。
講義内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○農業あるいは農村における新しいビジネスの可能性</li> <li>○都市と農村の交流事業（朝市・クラインガルテン等）</li> <li>○癒しの農業の事業化（園芸療法・都市緑化）</li> <li>○農業ビジネスの新たな担い手の育成</li> </ul> <p style="text-align: right;">【全4講座】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①農林水産物の持つ機能性と商品化への展望</li> <li>②微生物利用による機能性食品への応用</li> <li>③穀類・野菜・果樹の持つ機能性と高付加価値食品への加工</li> <li>④栄養管理から見た高齢者食の開発</li> </ul> <p style="text-align: right;">【全6講座】</p>
参加者数	延べ71名	延べ150名
講 師	県立広島大学（生命環境学部・人間文化学部）	
会 場	ひろしんインキュベーションセンター「B-スクエア」 セミナールーム	
受講対象者	農業や食品に関心のある県内の事業者30社が受講されました。【受講料：無料】	
受講期間	平成18年6月～10月（毎回15:00～17:00）	
そ の 他	本講座には、広島県農林水産部（農業活性化推進室）も参画してもらい、民間企業の農業分野進出に対する様々な行政施策や関連情報の提供を行っていただきました。	

# 産学官連携講座「食と農を考える」視察会の開催

## ■産学官連携講座「食と農を考える」視察会の開催

県立広島大学生命環境学部のある広島県北部地域(庄原市)を訪問し、キャンパス内の農業関連施設および農業参入を行っている民間企業2社の農業視察会を行いました。(H18.9.8)



【庄原キャンパス内の果樹園】



【建設業によるネギの水耕栽培ハウス】



【庄原キャンパス内の実験ハウス】



【ネギの集荷場】

実施日	平成18年9月8日(金) 9:00~18:00
視察先①	県立広島大学庄原キャンパス
視察先②	建設業K社(ネギの水耕栽培)
視察先③	運輸業T社(大根の高地栽培)
参加者数	36名

# 生産者と食品関係事業者等とのマッチング活動

## ■財団法人 広島県農林振興センターとの共同主催による 個別情報交換会(アグリビジネスフェア)・アグリビジネスセミナー 2009 の開催

生産者と食品関係事業者等とのマッチング活動継続のため、県立広島産業会館 西展示館 において、通算2回目となる個別情報交換会・アグリビジネスセミナー2009 を開催しました。(H21.2.17)

### 【個別情報交換会(アグリビジネスフェア)】

- 出展者 生産者72団体  
広島信用金庫コーナー(アグリ関連企業) 8社  
広島県・JA・主催者 関係機関相談コーナー 6団体  
計 86ブース

- 来場者 715名 283事業者(団体)  
(主要業種) 飲食店関係者、食品関連製造業者、卸、  
その他製造業、流通業者、ホテル、  
青果・果実店、和・洋菓子店、マスコミ関係 等

### 【アグリビジネスセミナー】

- 「農産物の生産・流通・販売 今後の行方」(株)農経企画情報センター代表取締役 小林彰一氏 (千葉県船橋市)

### 【個別ブースでの情報交換】

生産者は前回にも増して趣向を凝らし、新品種や伝統野菜等を紹介。  
来場者は各ブースに立ち寄り、試食や商談を行いました。  
広島信用金庫コーナーのアグリ関連企業も、生産者の皆様に好評でした。

### 【アグリビジネスセミナー】



# 地元生産者と地元消費者を結びつける活動

## ■西風新都支店での産直市「おばさんの店」開催支援活動

毎週土曜日の午前10時から、支店前スペースを産直市の場として提供 (H21.3.21~)

- 西風新都周辺地域の消費者に対し、地元の新鮮な農産物が身近に購入できる「場」を提供する
- 産学官連携講座「食と農を考える」の活動の一環として、地元生産者に販売の「場」を提供し、生産者の事業収入向上の一助とし、地元農業の活性化に寄与する。
- かかる取組みにより、地域コミュニティの「場」を提供する



- ①産直市の「場」を無償で提供
- ②テントや机等の備品を無償で貸与
- ③顧客への呼びかけ等による集客活動への協力
- ④販売方法等の企画・提案

※(財)広島市農林水産振興センターと協同



**地元で人気の 地元の新鮮野菜の産直市**  
**おばさんの店が西風新都にオープン**

すぐそばでとれた 今が旬の“もぎたて”野菜！ 産山(阿蘇・吉山地域)産  
 生産者の顔が見える安心・安全！  
 野菜の苦手なお子様も“新鮮というおいしさ”にビックリ！！

主な商品： 旬のもぎたて野菜  
 産山のお米、おもち、各種お惣菜、こんにゃく、お漬物 など

**と き** 毎週土曜日  
 午前10時から完売(午後3時頃)まで

**と ころ** 広島信用金庫 西風新都支店(下図参照)

**私達の自信作を食卓へ!**

＜販売者＞ 産山生産者グループ(おばさんの店)  
 ＜協 賛＞ 広島信用金庫  
 ＜産直市に訪れるお問い合せ＞  
 広島信用金庫 西風新都支店 082-848-0940

アクセスマップ

募集チラシ(当金庫作成)

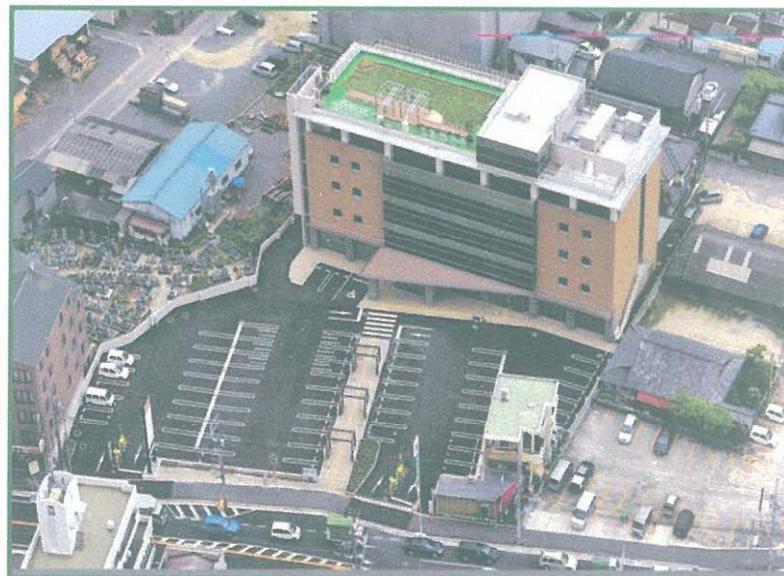
# 屋上緑化事業の展開 — 癒し・安らぎの農業の実践 —

## ■有信廿日市ビルの屋上緑化事業の目的について

当金庫廿日市中央支店の建替えに伴い、医療モールと保育施設等のテナントを誘致し、利用者の付加価値向上、環境問題への対応（産学官連携共同研究）等の観点から屋上緑化事業を展開しております。

### 屋上緑化事業による目的

直接的効果	建物最上階における夏季の室温上昇抑制による省エネ効果 ※広島工業大学による環境測定の実施 建物の膨張、収縮による劣化の軽減等、建物の保護効果 建物屋上の有効活用、賃貸物件としての付加価値の向上
生理的 心理的効果	建物利用者に対する疲労回復等のリフレッシュ・癒し効果 身近な情操・環境教育の場の創出 幼児や高齢者等に対する自然体感スペースの創出
社会的効果	ヒートアイランド現象の緩和等、都市環境の改善効果 エアコンにかかる電力低減等、環境負荷低減効果 潤いや安らぎ感の創出等、都市における快適性向上効果 地域社会に向けた環境改善に対する意識向上効果 自然共生型都市づくりに貢献する企業イメージ向上効果



上空より



エレベーターホールより

「保育施設」「医療機関」等の入居テナントおよびその利用者等に対し、「食育」「癒し」「安らぎ」の場として提供すると共に、広く地域住民や地元企業、医療・福祉施設等からの視察・見学を受け入れ、地域における環境問題に対する意識向上と環境改善に向けた積極的な取り組みの促進を図ります。

# 収穫までの生育記録 — 癒し・安らぎの農業の実践 —

## ■トマトのパーゴラ

H20.4下旬



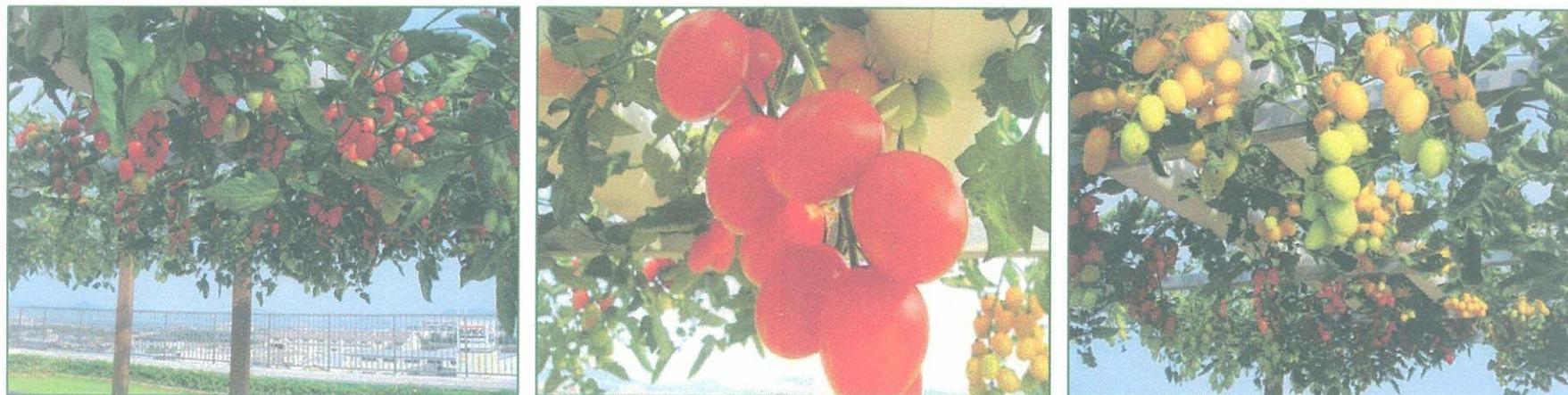
H20.5中旬: 植苗



棚を上下可動式としており、以下のメリットがある。

- 台風等異常気象時の破壊・飛散リスクを回避できる
- 児童等が収穫する際に、棚を下げることで作業を容易にする

H20.7中旬: 収穫期



銘柄は“空宙(くうちゅう)トマト”。フルーツトマトのように少し小粒ながら非常に糖度の高いトマトになりました